

科目番号	6	科目名	環境問題を学ぶ	
英文科目名				
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連絡先	滋賀大学学務課総務係			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122
担当教員	中野桂・和田佳之・松下京平 ( 経済 学部 教授 )			
実施方法	対面授業 <u>遠隔授業</u> 対面・遠隔併用			
	オンデマンド授業を予定(一部ライブ配信)			
教室名			会場	
授業期間	2022 年 10 月 6 日 ( 木 ) ~ 2023 年 1 月 26 日 ( 木 ) <毎週 木曜日> 2 時限・講時 10 : 30 ~ 12 : 00			
超過時の選考方法	書類により選考			
成績評価方法	定期試験 ( 筆記 )		【松下教員】 担当回(5回分)終了後にSULMS(学習管理システム)の「課題」機能で出されるレポートの評価とする。	
	レポート試験 ( 期末 )		【和田教員】 担当回の最後の授業時間中にオンラインにて試験問題の提示を行い、解答を求め、その結果に基づいて評価する。	
	平常点 ( 出席・授業態度 )		【中野教員】 毎回の講義の後にSULMSの「小テスト」機能によって出される課題の評価の合計とする。	
	その他 ( )			
別途負担費用	<u>なし</u>		0	
その他特記事項	環境問題を取り巻く社会状況は時々刻々と変化する。そのため、適宜、新聞やメディアを通じて時事に通じておくよう努めること、また講義で示された文献等に読むことが必要である(目安として講義の事前・事後を合わせて各4時間程度)。			
<b>&lt;講義概要・到達目標&gt;</b>				
<b>【授業の目的と概要】</b> 本講義では、「経済と環境問題」や「環境の経済評価」などのテーマをもとに、環境問題について様々な観点から検討します。講義は3名の教員によるリレー講義形式で行われます。様々な観点から、総合的に環境を捉える力を養成します。 なお、開講形態はオンデマンドを予定しています。一部授業については、ライブ配信(内容は事後的にオンデマンドで視聴いただけます)となります。				
<b>【授業の到達目標】</b> 様々な観点から、環境問題を考察するための基礎知識や基礎力を習得し、ディプロマポリシーのDP2「社会にかかわる広い知識と基礎的な考え方」、ならびにDP5「グローバル社会での見識と異文化の理解」にかかわる知識・能力を養うことを目標とします。				

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	10月6日	【松下教員】 ・環境と経済の両立可能性 ・持続可能な発展 ・気候変動問題 ・日本のエネルギー政策
2	10月13日	
3	10月20日	
4	10月27日	
5	11月10日	
6	11月17日	【和田教員】 ・環境問題に対する経済学からの視点 ・生物多様性問題(ケース・スタディとしての外来魚問題) ・里山・里川の持つ効能 ・滋賀県内の環境保全活動のケース・スタディ(高島市針江地区の川端保全活動)
7	11月24日	
8	12月1日	
9	12月8日	
10	12月15日	【中野教員】 ・環境と経済(経世済民、静脈経済、GPIなど) ・琵琶湖と環境 ・原発問題 ・新エネルギーの未来
11	12月22日	
12	1月5日	
13	1月12日	
14	1月19日	
15	1月26日	

<教科書・参考書>

【教科書】

授業において配る資料

【参考書】

参考書1

ISBN 9784772603232

書名 エコロジカル・フットプリント：地球環境持続のための実践プランニング・ツール

著者名 マティース・ワケナゲル, ウィリアム・リース著；池田真里訳, Wackernagel, Mathis, Rees, William E.,

和田, 喜彦, 池田, 真里

出版社 合同出版

出版年 2004

参考書2

ISBN 9784865792140

書名 気候変動時代における私たちの役割

著者名 環境省編, 環境省

出版社 日経印刷

【教材に関する補足情報】

特に指定しないが、各担当者の講義の中で参考文献等を指示する。

・参考書

書名：環境白書 循環型社会白書/生物多様性白書 令和3年版

URL：<http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/>